



報道関係者各位

植物由来プラスチックを使用したスプレーボトルとして、 初のエコマーク商品が誕生しました！ (エステー株式会社 Air Forest)

(公財)日本環境協会 エコマーク事務局(住所:東京都千代田区、理事長:森嶋 昭夫)は、2月13日付で、ホテル・旅館向けの客室専用消臭ミスト「Air Forest Botanical」(エステー株式会社、認定番号19140023)が植物由来プラスチックを使用したスプレーボトルとして初めてエコマークの認定を取得しましたので、お知らせします。

認定審査は、商品類型 No.140「詰め替え容器・省資源型の容器 Version1」【分類 A.詰め替え容器】認定基準にもとづいて行われました。同基準では、植物由来プラスチックを25%以上使用することが要件となっており、Air Forest Botanical のボトル本体は、ボトル部にサトウキビ由来の原料から作られたPET(ポリエチレンテレフタレート)を使用することでこの要件をクリアしました。また、評価範囲には植物由来プラスチックのトレーサビリティとして、土地改変、規制農薬等の不使用、適正な水使用などの観点も含まれています。

また、今回同時に認定を取得した Air Forest Botanical のつめかえ用10Lについては、エコマークの詰め替え容器の要件(重量基準、素材毎の基準)を満たし、詰め替えることで容器に使用される資源量を大幅に削減できます。

昨今、プラスチックの資源循環や持続可能な開発目標(SDGs)が注目されている中で、ホテル・旅館においても、環境に配慮した備品等の使用が進むことが期待されます。

なお、本商品「Air Forest Botanical」(スプレーボトル、つめかえ容器)は、2月18日(火)から21日(金)に幕張メッセで開催される「国際ホテル・レストラン・ショー」(<https://www.jma.or.jp/hcj/>)の「日本環境協会 エコマーク事務局」(7-M20)において、ホテル・飲食店などで活用できるエコマーク商品の一つとして、商品展示を行います。(同時開催:19日、20日にはSDGs関連セミナーを開催します)

認定基準や認定商品の一覧などについては、エコマーク事務局のウェブサイトで公開しています。
(<https://www.ecomark.jp/>) 以上



Air Forest Botanical ボトル本体 300mL
Air Forest Botanical 詰め替え 10L
(商品ブランド名:Air Forest 認定番号:19 140 023)

<本件に関するお問い合わせ>

公益財団法人日本環境協会 エコマーク事務局 基準・認証課
〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-10-5 TMMビル 5階
TEL: 03-5829-6284 E-mail: info@ecomark.jp

<エコマークについて>

日本環境協会が運営する「エコマーク」は、国際規格 ISO14024「タイプ I 環境ラベル制度」に基づく、国内唯一の第三者認証の環境ラベル制度です。30年以上の歴史をもち、約50,000商品、約1,400社を認定しています。ライフサイクルを通じて総合的に環境への負荷が少なく、環境保全に役立つと認められる商品(製品やサービス)につけられます。ホテルや飲食店、小売店舗などのサービス分野の認証も行っています。詳しくは <https://www.ecomark.jp/>